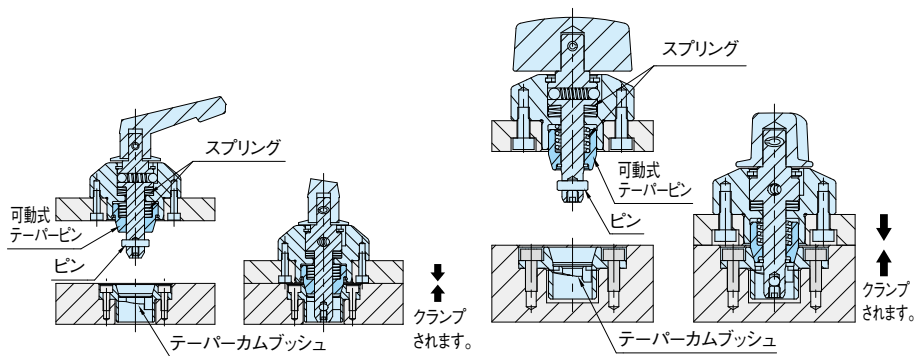


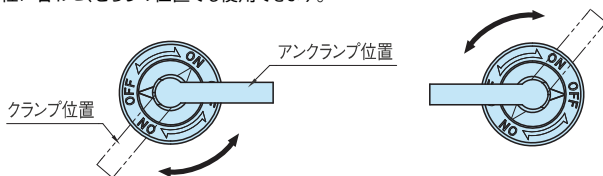
特 長



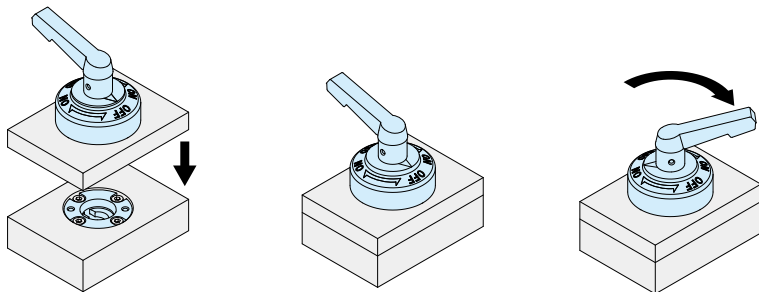
- ・テーバー部のはめ合いにより位置決めを行います。
- ・ピンがテーバーカムブッシュ内部のカム面に当たりスプリングを圧縮させ可動式テーバーピンが沈み込み、プレート面が密着します。

※ **CP722-0840R-06N** ストレートピンタイプは、位置決め機能がありません。

CP722ワンタッチフレックスロケータレバータイプのアンクランプ位置・クランプ位置は、360°内に2箇所あります。作業性に合わせ、どちらの位置でも使用できます。



操作手順

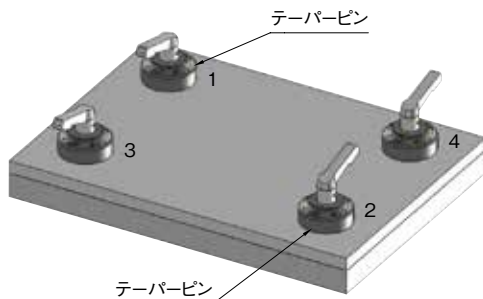


- ①レバーがOFFの位置にあることを確認します。
- ②挿入します。
- ③レバーをONの位置に回してクランプしてください。

※アンクランプは、逆の手順で行ってください。
※ノブタイプの操作手順も同様です。

締付け手順

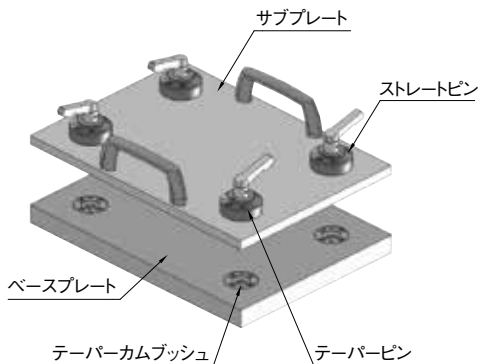
- ①レバーまたはノブがOFFの位置にあることを確認し、サブプレートを下ろします。
 - ②1 → 2 → 3 → 4 の順番にレバーまたはノブをクランプ位置まで回し、クランプします。
- ※アンクランプの際は、レバーまたはノブがOFFの位置にあることを確認してから、サブプレートを取外してください。



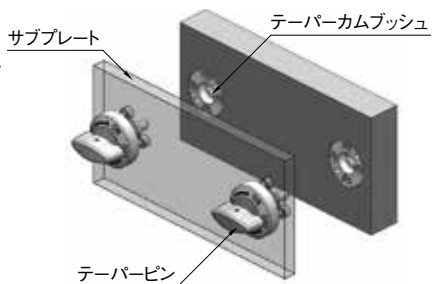
締付け順が異なると、繰り返し位置決め精度 $10\mu\text{m}$ を超える場合があります。

使用例・使用方法

■サブプレートの水平取付け



■サブプレートの垂直取付け



※レバーまたはノブを持つてのサブプレート取付け取外しは行わないでください。

サイズ	水平取付け		垂直取付け	
	最大積載重量 (kg)	繰り返し位置決め精度	最大積載重量 (kg)	繰り返し位置決め精度
CP723 CP727	0632R	12	12	20 μm
CP722 CP723 CP727				
		10 μm		

※テーバーピン、テーバーカムブッシュを各2個使用した時の値です。

(テーバーピン、テーバーカムブッシュを各4個使用する場合、最大積載重量は上記の2倍となります。)

※最大積載重量とは、サブプレート、治具、ワークの合計重量です。

※最大積載重量を超えて使用すると、上記の繰り返し位置決め精度を超える場合があります。